



# 校長室だより2

黒部市立村椿小学校  
文責：校長 寺島紀子  
令和8年1月9日  
第30号

## 3学期スタート！引き続きよろしくお願ひします

2026年が始まりました。皆様新年おめでとうございます。

昨日8日（木）から第3学期がスタートしました。あいにくの冷たい冬空でしたが、皆元気に登校してきました。

各教室の黒板には、担任の先生がそれぞれ工夫を凝らしたウェルカムメッセージを書いて登校してきた子供たちを迎えるました（イラストが上手な先生ばかりでビックリ！すごいです）。

保護者や地域の皆様方には、第3学期も引き続き学校の教育活動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## 始業式のあれこれ…

### ★何か一つ新しいことに挑戦！ 前に向かって進む3学期に

8日は朝からヒーター数台で体育館内を温め続け、少し温まった会場で第3学期の始業式を行いました。ちなみにこの時点で体育館の温度計は7°C、まだ寒い！それでもほどよく気持ちが引き締まるようで、参加態度が皆素晴らしいかったです。

私は校長の話として、「今の学年としてのまとめの学期である3学期は、次の4月から始まる新しい年度への準備の学期でもあります。のりしろのようなこの3学期をしっかりと実りあるものにするために、これまでと同じことをただ続けるのではなく、何か一つは新しいことに挑戦しましょう。新しいことを始める、あるいは今までとは違う新しいやり方を取り入れることもよいでしょう」と話しました。

古い歌ですが、『銀色の道』（作詞:塚田茂,作曲:宮川泰）という歌の中に「苦しい坂も止まれば下がる」という歌詞があります。「現状維持」のつもりでは、結果的に一步後退してしまうのではないかと思います。何か一つでも前に向かって具体的に挑戦し続けることが大事だということを伝えたいという気持ちがありました。

あとで校内を回ったときに、この始業式の話の内容を改めて子供たちに話している担任の先生もいて、嬉しく思いました。その教室では、次の学年に向けて、学級として一段高い目標を立て、早速新しい取組を始めるのだそうです。なるほど、素晴らしい！

短い3学期ですが、一日一歩、大切に過ごしていきましょう。

### ★全校ジャンケン大会で運だめし

2学期始業式での全校でbingo大会に続き、今回は全校ジャンケン大会をしました。予選は隣の友達と、その後はステージ上の校長とジャンケンです。最後まで

勝ち残った上位3名には、特製福袋を渡しました。昨日までに職員室の先生方から集めたもろもろの品物（文房具等）の詰め合わせです…。

この3名には「冬休みの思い出」や「3学期にがんばりたいこと・楽しみなこと」などを話してもらいました。急な「無茶ぶり」でしたが、「冬休みに東京に行ってきました」「このあとの書初め大会をがんばりたいです」「わくスタノート7冊を達成したいです」と答えてくれました。

たくさんの笑顔で3学期のスタートを切ることができました。学校に来れば何か楽しいことがある、そんな毎日にしていきたいです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしています！  
校長室だよりへの感想・学校へのご意見もお願いします 切り取り できればお名前or児童名( )



# 令和8年「紙上歌会始@村椿小学校」～宮内庁への詠進歌を紹介します～

来週14日（水）に皇居・宮殿で「歌会始の儀」が行われます。それに向けて本校からも9名が歌を詠進したことは第17号でも取り上げました。昨年末に入選歌10首の発表があり、本校の9首からは選ばれませんでしたが、今回この紙上で紹介します。校長室前廊下にも掲示しました。お題は「明」です。

- なつの日にかぞくといったもりのキャンプつき明かりの下ねむるみのむし（1年N・Rさん）
- あさがおのつぼみさがしてかぞえたよ明日はいくつさくのたのしみ（1年M・Rさん）
- ポカッポカッほたるの明かりくさの中らい年ここでまたあいたいね（1年Y・Tさん）
- もうおわりお盆すぎれば秋の風二学期にむけ気もち明るく（2年N・Hさん）
- 朝おきてまどから明るい光さす今日も元気にパワーぜんかい（2年T・Sさん）
- 心地よい鳥のさえずり明け方の朝のあいさつ今日の始まり（5年S・Rさん）
- 夏休み明るい空を見晴らすとふわふわ浮かぶソフトクリーム（6年I・Aさん）
- 夏休み課題終わらせ軽い肩遠くの空は明るく見える（6年H・Kさん）
- 空襲を夜通し川原で明かしたと卒寿の語り部昨日のように（寺島紀子）



なお「歌会始の儀」の入選歌は15日の新聞に載ることでしょう。それも楽しみにしたいと思います。

## シリーズ「教室におじゃまします」特別編 1月8日(木)校内書初め大会

3学期始業式が終わると、恒例の校内書初め大会を行いました。3~6年生（毛筆）は体育館で、1・2年生（硬筆）は教室で、各学年の課題に取り組みました。

始業式に引き続きまだ寒い体育館でしたが、中には半袖短パンで揮毫する子もあり、皆真剣に用紙3枚分の作品を仕上げました。

2学期の書写の授業の時よりも格段に上達した子もたくさんいました。「お母さんに教えてもらった」「たくさん練習した」など教えてくれました。



低学年は紙も小さく、あっという間に書き終える子もいましたが、先生や友達に相談しながら、提出する1枚を時間をかけてじっくりと選んでいました。

素晴らしい作品がたくさん集まりました。作品展には是非多くの保護者の皆さんにご来場いただきたいです。

<おまけのひとりごと>皆様今回の年末年始はいかがお過ごしでしたか？私はほとんど外出もせず家中でのんびりと過ごしました。気になっていたのは「年賀状問題」です。出さなくては、書かなくてはと思いつつ、結局は「ま、来た人に返事を書くだけでいいか」と開き直って迎えた新年でしたが…、何と、年賀状は数えるほどしか届きませんでした。予告もなく「年賀状じまい」をされた方が多かったようです（つまり私一人にはそう思われているのかも…）。さみしいようなホッとしたような気分です。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしています！

校長室だよりへの感想・学校へのご意見もお願いします

切り取り

できればお名前or児童名( )